

1. 教育目標

がんに対する低侵襲治療であるインターベンショナルラジオロジー（IVR）及び放射線治療に関する学問です。現在の状況や課題を確認後、抗腫瘍効果を高める事、あるいは安全性をためるための新しい治療法の開発や手技的な工夫、臨床成績の解析からの問題点の探求等の研究を行い、がん IVR・放射線治療学に関する臨床的及び基礎的研究を行い得る研究者を養成する事を目標とします。

2. 到達目標

- (1) がん IVR・放射線治療学に関する最新の知見、新しい技術と臨床応用について理解することができる。
- (2) がん IVR・放射線治療学に関連した最近の文献を読解できる。
- (3) 放射線診断手技の治療的応用（インターベンショナルラジオロジー）に関する研究手法を修得することができる。
- (4) 放射線治療に関する基礎的研究及び臨床的応用に関する研究手法を修得する。
- (5) 科学研究費の申請法の指導を受け、申請をおこなうことができる。

3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。

- (1) 期末に行う口頭試問により、がん IVR・放射線治療学全般にわたる知識を評価する。（70%）
- (2) 学位論文の作成過程で発表会を開催し、進捗状況を評価する。（10%）
- (3) 研究ノートを定期的に確認し研究の進行状況を判定する。（20%）

4. 教科書・参考書

IVR マニュアル 第3版 医学書院

がん・放射線療法 改訂第8版 学研メディカル

必要に応じて参考資料等を配布する。

5. 準備学習

毎回の講義・実習前に担当教官の指示に基づく論文・成書を熟読しておく。都度、復習を行う。（各1時間程度）

6. フィードバック方法

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

(第1学年・昼間開講)

【がん IVR・放射線治療学】

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	放射線物理学総論、放射線生物学総論、腫瘍診断学	山門主任教授	月曜/4限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
講義	画像診断学とその応用	山門主任教授	火曜/3限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
講義	放射線臨床腫瘍学	富士原臨床教授	水曜/5限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
実験 実習	放射線治療関連の基礎実験	高木臨床教授 鈴木助教	木曜/ 3・4限	通年	4	放射線 治療室
実験 実習	放射線治療計画 (外照射・腔内照射)	富士原臨床教授 鈴木助教	金曜・ 3・4限	通年	4	放射線 治療室

(第1学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 実習	IVRの手技の実際	山門主任教授 小笠原助教	月曜/ 6・7限	通年	4	血管造影 検査室
講義	CT・MRI 画像診断学	河中助教	火曜/6限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
講義	放射線臨床腫瘍学	富士原臨床教授	水曜/6限	半年	2	放射線 治療室
実験 実習	IVR 関連の基礎実験	高木臨床教授	木曜/ 6・7限	通年	4	8-B カンファレンスルーム
講義	最新の IVR 治療	加古講師	金曜/6限	半年	2	8-B カンファレンスルーム

(第1学年または第2学年・共通必修講義)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
講義	腫瘍学Ⅰ 基盤講義 (医療現場・学際領域)	阪神 5 大学サステナブルがん人材養成プラン教員	E-ラーニング	通年	2	—
講義	腫瘍学Ⅱ 横断講義 (予防・研究開発)	阪神 5 大学サステナブルがん人材養成プラン教員	E-ラーニング	通年	2	—

(第2学年・昼間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 実習	高精度放射線治療の実際	富士原臨床教授	月曜/ 3・4限	通年	4	放射線 治療室
実験 実習	臨床核医学の実際	北島臨床教授	火曜/ 1・2限	通年	4	核医学 PET センター
演習	IVR 症例検討	小笠原助教	水曜/5限	半年	2	8-B 読影室
講義	CT・MRI 画像の実際	山門主任教授 河中助教	木曜/5限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
演習	文献の抄読・臨床報告及び研究発表	山門主任教授 高木臨床教授	金曜/5限	通年	4	8-B 読影室

(第2学年・夜間開講)

種別	内容	担当教員 (2名以上)	曜日/時限	期間	単位	場所
実験 実習	高精度放射線治療の実際	富士原臨床教授	月曜/ 6・7限	通年	4	放射線 治療室
実験 実習	臨床核医学の実際	北島臨床教授	火曜/ 6・7限	通年	4	核医学 PET センター
演習	IVR 中心とした症例検討	小笠原助教	水曜/6限	半年	2	8-B 読影室
講義	CT・MRI 画像の実際	山門主任教授 河中助教	木曜/6限	半年	2	8-B カンファレンスルーム
演習	文献の抄読・臨床報告及び研究発表	山門主任教授 高木臨床教授	金曜/6限	通年	4	8-B 読影室